

技術にも、 体温があるんだね。

どこへ行ったら会えるという存在でもないのに
毎日、たくさんの便利や快適を送り続けている。
いないように見えて、ちゃんとそこにいる。

それが、私たちの技術の正体なんです。

みんなの幸せのためにがんばっています、よろしく。

これからも、ずっとずっと人と技術の

あたたかい関係を考えていきます。日立です。



人と技術の理想をめざす **Interface**
株式会社 日立製作所

第15回日本リーグ後期

湧永製薬 独走で制す

大崎電気

男子

女子

第15回日本リーグの後期は、2月16日から3月24日まで開催されたが、男女とも前期から快調に突っ走っていた湧永製薬(男子)、大崎電気(女子)が早々に優勝を決めた。湧永は2年連続6回目、大崎は4年連続6回目の優勝。

〔男子最終順位〕

- ①湧永製薬 (13勝1分)
- ②日新製鋼 (10勝4敗)
- ③大同特殊鋼 (8勝1分5敗)
- ④本田技研鈴鹿 (8勝1分5敗)
- ⑤大崎電気 (7勝1分6敗)
- ⑥中村荷役 (4勝1分9敗)
- ⑦三陽商会 (3勝1分10敗)
- ⑧トヨタ自動車 (14敗)

〔女子最終順位〕

- ①大崎電気 (9勝1敗)
- ②大和銀行 (4勝3分3敗)
- ③オムロン (5勝1分4敗)
- ④北国銀行 (5勝5敗)
- ⑤シャトレーゼ (3勝2分5敗)
- ⑥日本ビクター (1勝9敗)

1部男子

◆2月16日(土)

〔岩井市総合体育館〕

湧永製薬 28

13 15
17 18

25 三陽商会

〔戦評〕ディフェンス、オフエンスともに安定感が見られる湧永が玉村と河原のロングシュート、ディフェンスからの速攻と確実に得点を重ねて前半を15-8とリードする。

後半に入り、湧永のディフェンスが甘くなったところを浜田のロング、小河原、渡辺のポスト、サイドシュートが決まり追い上げるが、前半の失点を返すことができず、湧永が28-15で逃げ切る。

得点 0 0 6 0 4 5 2 4 0 4 0 0
陽川 田川 島原 辺藤 田方 中原 藤三 田 川 島 河

GK FP 審判 清水 本

得点 0 0 1 5 7 4 0 2 3 6
永徐 田巻 原村 田川 取塚 田

◆2月16日(土)

〔岩手県営体育館〕

大崎電気 33

16 17
16 12

28 中村荷役

〔戦評〕前半立ち上がり固さが見

られる両チームであったが、地元選手・首藤、武田の活躍もあり、大崎の一方的にも見えたが、中村荷役・呉、下戸成の活躍で一進一退の好ゲームとなった。しかし、中村の前半だけで4つの退場でチームのリズムが崩れ、5点差で後半に入った。

両チームとも多彩な攻撃で観客を沸かせたが、試合の主導権を握った大崎が着実に加点、食いつける中村荷役を振り切った。

得点 0 0 6 0 0 1 0 6 2 1 12 0
村井 上口 田幸 宮成 島本 中

GK FP 審判 谷小 藤友

得点 0 0 5 0 4 8 0 0 6 5 0 0 5
大崎 渡矢 大武 首中 魚甲 菅相 宮

◆2月17日(日)

〔東海市民体育館〕

得点 0 0 1 5 1 1 2 1 4
大崎 同 31 16 12 26 自動

〔戦評〕立ち上がりからリズムに乗れず動きの鈍い大崎はパスミスが目立ち、20分でトヨタに5点差をつけれられ心配されたが、21分、GKの交代後、林の好キープینگでリズムが出て徐々に連携プレー

が決まりだし、24分過ぎより朝生の速攻を中心に連続5得点を決め逆に1点差をつけて前半を終了。後半、トヨタは川田を中心に善戦し、試合を大いに盛り上げたが、終わってみれば大同の順当勝ち。

得点 0 0 7 13 1 1 1 0 0 3 0 0
外井 森井 田井 村尾 本上 元々 田

GK FP 審判 渡辺 楓

得点 0 0 3 2 5 9 0 1 0 8 1 2
同吉 中藤 村生 取木 岡藤 萬

◆2月17日(日)

〔郡山総合体育館〕

得点 12 12
湧永製薬 24 12 12 21 中村荷役

〔戦評〕立ち上がり両チームとも動きが固く、ミスの多い展開となる。得点が動きだしたのは開始5分、中村・呉のロングで先制した。10分までは中村5-2とし優勢に試合を進めるかに見えたが、10分過ぎから湧永・河原のロング、玉村のPT、速攻でのゲッツと3連取し、同点として以後追いつ追われつの同点で前半を終える。

後半開始2分、湧永・河原の退場を機に中村・呉のロングをなどで3点を勝ち越すが、湧永もよく粘り、15分過ぎ玉村の速攻、酒巻の速攻、カッティンの3連取で同点

に追いつき、23分過ぎから玉村、堀田のポストなどで4連取し、試合の主導権を握り、結局3点差で湧永が勝った。

得0040003211271
村井上田幸 宮成島本中
中石井田塚三 雨下元高田

GK
F P 審・高野島

永藤巻原村田川取塚田
湧余 井酒河玉堀中荷鎌奥
得005295502001

24 (2) P T

◆2月17日(日)
(郡山総合体育館)

大崎電気 24
14 10
17 13
20 三陽商会

(戦評) 前半開始1分、飯嶋のロングシュートで先制した三陽は、大崎のシュートミスからよく走り、11分、渡辺のサイド、濱田、近藤の速攻などで得点を重ね、4点のリードを奪う。一方の大崎は、魚住のロング、ポストシュートなどで追いかけるが、三陽も飯嶋のロングで追従を許さず、残り2分で武田のサイド、速攻で得点するも三陽の3点リードで前半を折り返した。

後半になると、ディフェンスがよく動くようになった大崎は、7分までに魚住のロングなどで3連取して同点にした。その後、11分に首藤のロングで逆転すると、20

分過ぎには宮下、魚住の速攻などで5連取して7点差とし、試合の大勢を決めた。三陽は大崎の1・5ディフェンスを攻めきれず、シュートも散発的に決まるだけで終盤に渡辺のサイド、実方、田中の速攻で3連取するも時すでに遅かった。

得001513032302
陽川橋川島原田藤田方中原藤
三田高浜飯小渡佐浜実田吉近

GK
F P 審・池田原

得002043171105
大渡矢大武首中魚甲背柏呂
崎邊内橋田田藤田住斐田崎下

24 (2) P T

◆2月17日(日)
(神戸市立中央体育館)

本田技研 19
8 11
18 10
18 日新製鋼

(戦評) 開始3分に日新が先取、序盤は日新がリード。10分過ぎから本田にエンジンがかかり、取ったり取られたりの緊迫したゲームとなる。終盤、本田が再度の逆転を果たして1点をリードして前半を終了。後半5分、日新が追いつくがすぐに本田が突き放す。中盤以降、追いつがる日新、逃げる本田、この状態がしばらく続く。終盤も1点を争う激しい闘いが続いたが、終了間際、本田・梅基のシュートで死闘に決着がついた。

得000142330131
日新谷田川田山木斐村田本口中
宇堀武西高甲木池藤坂野

GK
F P 審・馬場

得00040002110011
本高橋福立福内大梅田平山山
田木本島木村藤塚基口松本村

19 (4) P T

◆2月23日(土)
(四日市市体育館)

本田技研 28
11 17
14 12
26 中村荷役

(戦評) 本田は田口を軸に多彩な攻撃で、一方の中村は田口と呉のロングシュートで1点を争う好ゲームを展開したが、速攻に一日の長を見せる本田がGK橋本の好守もあって前半を17-12と5点のリードを奪った。

後半に入っても本田は立木を中心に着実に加点、15分には23-15と8点差にする。中村も呉を中心によく踏んばり、相手のミスに乗

得00440023302120
村井上田幸 宮成島本中
中石井田塚三 雨下元高田

GK
F P 審・板倉

得0008036200306
本高橋福立福内大梅田平山山
田木本島木村藤塚基口松本村

28 (2) P T

じて得点を重ねよく食い下がったが及ばなかった。
スビーデイン動きで見応えある攻防を展開して好ゲームであった。

◆2月23日(土)
(草加市スポーツ健康都市体育館)

湧永製薬 23
8 15
15 8
23 大崎電気

(戦評) 前半、大崎・武田の速攻、湧永・玉村のミドルで滑り出した。大崎は湧永の1・2・3ディフェンスを攻めあぐね、徐々に湧永に引き離され、前半は15-8と湧永が7点をリードして折り返した。

後半はまさに両者が入れ変わったように大崎のディフェンスが良くなった。GK矢内の好守からの速攻、セットでもロング、ポストプレーと素晴らしいプレーが続出した。終了5分前、大崎が初めてリードしたが、終了30秒前に湧永が速攻を決めて劇的な引き分けで終わった。

得0001044146003
崎邊内橋田田藤田住斐田崎下
大渡矢大武首中魚甲背柏呂

GK
F P 審・北久保

得000563303240
永藤巻原村田川取塚田本
湧余 井酒河玉堀中荷鎌奥

23 (3) P T

スポーツマンのベストコンディションをお約束する、シャンピアホテル。



■料金(税込)
シングルA.....7,000円
シングルB.....7,600円
ダブル・ツイン.....13,400円
トリプル.....17,000円
ファミリー.....20,600円
和室.....17,000円

名古屋シャンピアホテル

〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858

■交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
地下鉄東山線栄町駅より西へ徒歩8分 クラシーは名古屋駅より8分

■設備のご案内 ●ミーティングルーム ●全自動洗濯機・乾燥機設置 ●VHSビデオ設置

●荒坂シャンピアホテル ●青山シャンピアホテル ●防府シャンピアホテル ●姉妹ホテル KOLON HOTEL 韓国、慶州(キョンジュ) 東京事務所 ☎03)586-7571



■料金(税込)
シングルA.....6,690円
シングルB.....6,840円
シングルC.....7,050円
ダブル.....9,570円
デラックスダブル12,870円
ツイン.....11,940円

大阪シャンピアホテル

〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151

■交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分(最速) 大阪駅から扇町まで徒歩12分



まぐられ、16-2と意外な大差で後半を終了。

後半に入っても中村の勢いは止まらず、粘る三陽もリズムに乗り切れず、前半で勝負がついたゲームであった。

◆3月3日(日)
(徳島市立体育館)

湧永製薬 48
22-10 19 トヨタ自動車

〔戦評〕全勝の湧永に全敗のトヨタがどこまで食い下がるかに期待がかかったが、トヨタの善戦もむなしく、湧永の一方的なゲームとなった。

内容的には両チームとも手を抜かず、最後まで見応えあるゲームを展開した。

得0094001221101
外井森井田井村尾本元々田内
〔ト〕西富香川酒田松石杉野光山
GK { 審・杉山田

PT (1) 19

〔永〕田巻原村田川取塚田本
〔湧〕多酒河玉堀中荷鎌奥松
得0059225000421

◆3月3日(日)
(佐賀県総合体育館)

大崎電気 19
9-3 17 本田技研
鈴鹿

〔戦評〕本田が速攻でのサイドス
カイブレーで先取点をとったが、

大崎・甲斐のロングシュートで追いついた。大崎がセットプレーで点をとるが、シュートミス、パスミスが多く、本田に逆に速攻を許し、本田の4点リードで前半を終る。

後半、大崎の魚住、甲斐のロングシュート、甲斐からのパスを大橋がポストシュートを決めて1点差、8分には甲斐のPTで同点とした。その後は激しい攻防が続く

両チームの好プレーが随所に見られた。25分、首藤がリバウンドボールを好プレーで甲斐へパスし、1点リードした本田・田口のシュートで同点。28分、魚住のサイドシュートで再びリードした。29分、本田の速攻からのノーマークシュートを矢内が好キープینگし、終了間際に大崎のスカイプレーが決まって2点差で終了した。

得000013414103
本本井木村藤塚基口松本村
〔本〕高橋藤立福内大梅田平山山
GK { 審・渡中本

PT (1) 17

〔大〕内大武首中魚甲菅山相宮
得00443104510001

◆3月9日(土)
(枇杷島スポーツセンター)

湧永製薬 29
15-12 26 日新製鋼

〔戦評〕今日の試合で優勝を決めたい湧永は、開始早々、日新・野中のポストシュートで先制されるものの玉村のPTですぐに取り返す。その後10分間は双方互角の展開、10分過ぎから湧永・奥田のサイドシュート等で引き離しにかかるが、粘る日新も藤本の2連取で反撃し、意地をみせて前半をタイスコアで折り返す。

後半、湧永は厚いディフェンスで守りを固める一方、河原や玉村らで次々に得点を重ね、必死に追いつがる日新を振り切った。

前半で4名の退場者を出した湧永製薬であったが、随所に試合巧者ぶりを発揮し、見事2年連続6回目の優勝を果たした。

〔戦評〕今日の試合で優勝を決めたい湧永は、開始早々、日新・野中のポストシュートで先制されるものの玉村のPTですぐに取り返す。その後10分間は双方互角の展開、10分過ぎから湧永・奥田のサイドシュート等で引き離しにかかるが、粘る日新も藤本の2連取で反撃し、意地をみせて前半をタイスコアで折り返す。

後半、湧永は厚いディフェンスで守りを固める一方、河原や玉村らで次々に得点を重ね、必死に追いつがる日新を振り切った。

前半で4名の退場者を出した湧永製薬であったが、随所に試合巧者ぶりを発揮し、見事2年連続6回目の優勝を果たした。

得000251070335
新川田田山木斐村田本口中
〔日〕宇堀武西高甲木池藤坂野
GK { 審・川島

PT (3) 26

〔永〕田巻原村田川取塚田本
〔湧〕多酒河玉堀中荷鎌奥松
得006757020020

◆3月9日(土)
(枇杷島スポーツセンター)

大崎電気 24
14-15 22 本田技研
鈴鹿

〔戦評〕滑り出し好調の大崎は、高村を中心とした攻撃で開始10分までに6-2とリード。その直後

本田は山村がサイド、速攻で3連続得点し、追いつがるが、前半は大同が3点リードで折り返し。

後半は一進一退のゲーム展開となったが、速攻を主体として自分たちのリズムを守った大同が勝利を握った。

得000210417106
本本井木村藤塚基口松本村
〔本〕高橋藤立福内大梅田平山山
GK { 審・浜田

PT (1) 22

〔吉〕中藤村生 取木岡藤萬
〔林〕田内高朝 畑 名植末佐阿
得0022244010650

◆3月10日(日)
(豊橋総合体育館)

本田技研 35
20-10 17 トヨタ自動車
鈴鹿

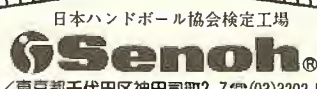
〔戦評〕前半立ち上がり、本田は素晴らしいコンビネーションプレーでノーマークをつくるもシュートミスを重ね、得点が伸びなかったが、10分過ぎからは落ち着いたシュートが見られ、着実に加算していった。攻守ともに本田のスピードが勝っており、ゲームは一方的なものになった。トヨタは、本田の1・2・3システムの厚く、すばやいディフェンスが攻め切れず攻撃が単調になってしまった。

後半になっても本田ののびのびとしたコンビネーションプレーが

一瞬のきらめきと 積極果敢な チャレンジャー

誰もいないグラウンド、音のない体育館。そこにスポーツという魔法がかかると、一瞬のうちに興奮のつばと化してしまう。

セノも誇り高きチャレンジャー。より良質の素材を求め、より精巧な製品を生み出す努力と情熱は、世界中のプレイヤーの額に光る一粒の汗と同じです。



本社／東京都千代田区神田司町2-7 ☎(03)3292-5411

冴え、終始余裕のあるゲーム運びで、随所にスカイプレーなどを織りまぜるなど多彩な攻撃を見せてくれた。後半は、パスカットやシュートカットなどからのワンマン速攻で本田の強さが目立った。

得0046210000004
外井森井田井村尾本上々田内
〔西〕富香川酒田松石村野先山
(3) 17

G K
F P
〔審・細水〕
P T

本木島木村藤塚基口松本村
〔高〕橋福立福内大梅田平山山
得0000521142416
35 (1)

◆3月10日(日)
(和歌山県立体育館)

大崎電気 32
15 11 22 大
11 11 特 殊 鋼 同

〔戦評〕前半、大崎は魚住のロングシュートを主体にサイド側もからめ幅広い攻撃で主導権を持つ。大同はセットが決まらず、速攻と中ロングシュートで得点したが、

得001162010551
同吉 中藤村生 取木岡藤萬
大秋 田内高朝 名植末佐阿
(2) 22

G K
F P
〔審・浅井〕
P T

〔大〕崎内橋田藤田住斐田内崎下
得001562950004
32 (4)

高村のロングシュートの確率が低いのが目立ち、点差が開く。後半立ち上がりは互角の展開であったが、大同のロングが決まらず、ポストに無理なパスをして大崎に速攻で加点され、前半と同じパターンで終始した。

◆3月10日(日)
(呉市体育館)

日新製鋼 24
13 11 16 三陽商会

〔戦評〕前半、三陽のシュートミスが目立った。セットオフエンスでは、飯島のロングシュートが中心でサイドシュートは、日新GK宇田川の好守によりなかなか得点につながらない。一方日新は、相手のパスのインターセプトでベースをつかみ、どこからでもまんべんなく得点を重ねていった。中でも長身・坂口のロングシュート、木村のロングシュートがよく決まった。

後半、三陽は警告、退場者が続出し、ベースをつかめず日新ベ

得001331212030
陽川橋川島原坪辺藤田方中藤
〔三〕田高浜飯小大渡佐浜実田近
(0) 16

G K
F P
〔審・赤古〕
P T

〔新〕川田田山木斐村田本口中
得001251331242
24 (3)

〔日〕谷田
得001251331242
24 (3)

スでのゲーム展開となった。
◆3月16日(土)
(石岡市総合運動公園体育館)

三陽商会 28
14 11 21 トヨタ
〔戦評〕前半、トヨタ香井のサイドシュートで試合が始まった。カットイン、ロング、PT、速攻と4連続得点した三陽が8分には5-2とリードするが、トヨタも川田のロング、サイド、カットインで応戦し、16分には7-7の同点とした。三陽は終盤2本のPTを含む2度目の4連続得点などで再びトヨタを引き離し、14-10と三陽リードで前半を終了した。

サイドを変えた後半、2分から12分までの10分間に三陽は6連取し20-11とほぼ試合を決めた。その後一進一退の展開からトヨタも一時5点差まで追い上げたが、結局地方に勝る三陽が28-21で勝利を収めた。

得00760003300002
〔ト〕井森井田井村尾本元々田内
〔西〕富香川酒田松石杉野光山
(1) 21

G K
F P
〔審・清水〕
P T

〔陽〕川橋川島原坪辺藤田方中藤
得00544022003084
28 (5)

〔三〕田高浜飯小大渡佐浜実田近
得00544022003084
28 (5)

〔日〕谷田
得00544022003084
28 (5)

G K
F P
〔審・仲田〕
P T

◆3月17日(日)
(都城市体育館)

日新製鋼 25
13 12 24 中村荷役
〔戦評〕日新・甲斐のカットインからの得点でスタートし、日新・武田、中村・雨宮がミドルシュートとともに加点したが、中村・呉のシュートがGKに止められ日新の速攻により12-12に追いついた。終了間際、中村がPTを得たが止められ、同点で前半を終了。

後半30秒、日新・坂口のロングシュートから始まるが、中村もベナルティーを生かし朴のポスト、雨宮のサイドで加点、その後一進一退の展開。中村・呉の退場の間に日新・西山がミドルやPTを決め、1点差で日新が逃げ切った。

得00300031130130
〔中〕井上口田幸 宮成島木 中
〔石〕井田塚三 雨下元高 田 呉
(2) 24

G K
F P
〔審・大切〕
P T

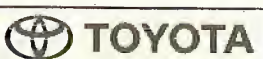
〔新〕川田田山木斐村田本口中
得0049003400231
25 (5)

〔日〕谷田
得0049003400231
25 (5)

〔宇〕堀武西高甲木池藤坂野
得0049003400231
25 (5)

G K
F P
〔審・浅井〕
P T

〔大〕崎電気 41
19 22 22 ト
19 9 自 動 車



WANTED
New CELICA





◆3月17日(日) (奈良市中央体育館)

〔戦評〕立ち上がりから攻守のみ合った大崎が快調に得点を重ねるのに対し、トヨタ自動車は20分過ぎからスパート、9点差として前半を終えた。

後半に入っても流れは完全に大崎に。トヨタGK富森の好守がわずかに光った程度で、大差のついたゲームであった。

得点	0	0	2	9	0	0	1	4	1	0	0	5
トヨタ	井森	井田	井村	尾本	元々	田内	ノ					
大崎	西富	香川	酒田	松石	杉野	光山	ノ					
GK												
F												
P												
T												

湧永製薬 27
11 16
10 11
21 大
特殊 鋼 同

〔戦評〕前週に優勝を決めている湧永がスタートから確実にチャンスを得点に結びつけ、15分には6点差とし、16-11で前半を折り返す。

得点	0	0	4	1	6	2	2	0	0	3	2	1
同	吉	中	藤村	生	取木	岡	藤	萬				
大崎	林	田内	高朝	畑	名	植	末	佐	阿			
GK												
F												
P												
T												

後半、湧永の好ディフェンスに大同が攻めあぐむが、高村のロングシュート、速攻などで追ったが及ばず、27-21で湧永が勝利を握った。

◆3月23日(土) (東京都体育館)

中村荷役 37
16 21
10 13
23 ト
自動車 ヨ

〔戦評〕前半立ち上がりから中村は雨宮のPTなどで着実に得点を重ね、10分には8-5とし、以後川田1人に頼るトヨタ自動車をじりじりと引き離し、21-13と8点差をつけて前半を折り返す。

後半に入っても流れは変わらず中村の厚いディフェンスを攻めあぐねたトヨタは点差を広げられ、37-23で中村が勝利を飾った。

得点	0	0	6	4	0	3	0	4	2	1	0	3
トヨタ	井森	井田	井村	尾本	元々	田内	ノ					
大崎	西富	香川	酒田	松石	杉野	光山	ノ					
GK												
F												
P												
T												

得点	0	0	5	1	6	8	3	2	3	0	8	1
村	井上	口幸	宮成	島	木戸	中						
大崎	石井	田三	雨下	元	高岩	田						
GK												
F												
P												
T												

◆3月23日(土) (東京都体育館)

日新製鋼 26
15 11
6 12
18 大崎電気

〔戦評〕前半立ち上がり、大崎・

魚住が先制。以後一進一退の展開となったが、大崎が先行して12-11と1点をリードして前半を折り返す。

後半に入っても中盤まで互角の展開であったが、西山のシュートが決まり始めた日新に対し大崎は甲斐、魚住らのシュートが決まらず、次第にリードを広げた日新が26-18で勝った。

得点	0	0	0	1	3	4	1	2	3	1	0	4
大崎	辺内	橋田	藤田	住	斐	田	下					
日新	渡	矢	大	大	武	首	中	魚	甲	肯	珍	宮
GK												
F												
P												
T												

得点	0	0	1	5	2	4	3	1	0	7	1	2
新	川	田	山	木	斐	村	田	本	口	中		
日谷	宇	堀	武	西	高	甲	木	池	藤	坂	野	
GK												
F												
P												
T												

◆3月24日(日) (東京都体育館)

大崎 同 29
14 15
12 10
22 三陽商会

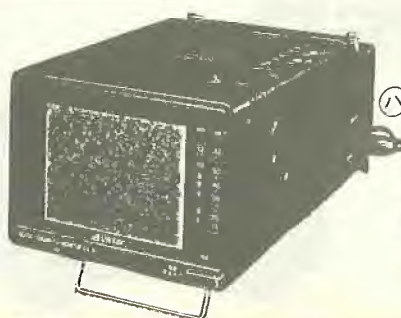
〔戦評〕前半は大同・末岡のミドルシュート、高村のカットイン、三陽・浜川のミドルの打ち合いとなったが、10分過ぎから大同・末岡のミドルがよく決まり、15-10と大同が5点リードして前半を終える。

後半も5点差を境とする一進一退の攻防が見られたが、15分の大同・田中のサイドシュートが決まったのが大きく、高村の好アシス

Victor

今日のヒーローは
背番号6。

ヒーローになる選手は、どこか輝いている。
新発売のコンパクトカラー「6inch Magazine」も、ファッションブルでスポーティで、感度バツグンのパーソナルタイプ。輝いているナ。



ハンドボールニころを満たす

Magazine
6inch

6型コンパクトカラーテレビ
CX-60
標準価格 79,800円 (AC電源付)

トも冴え、29-22で大同が逃げ切った。三陽は高橋の好キープ、飯島の切れのいいミドルシュートが決まったが遅すぎた。

得0034323014002
陽川橋川島原坪田藤田中原藤
三田河

GK
F P 審 小笠原

同吉 中藤村生 取木岡藤萬
大林 畑 名植末佐阿
得005160010943
秋田内高朝

◆3月24日(日)
(東京都体育館)

湧永製薬26
10 16
10 9
19 本田技研
鈴 鹿
(戦評) 前半10分までは両チーム

1部女子

◆2月16日(土)
(岩井市総合体育館)

大崎電気31
16 15
12 8
20 日 本

(戦評) 高さ、パワーのある大崎が、立ち上がりから金のフェイント、藤井の速攻で得点を重ねリドする。一方ビクターは、中村のフェイントからの攻撃がうまくかみ合わず、得意の速攻にもミスが目立つ。後半立ち上がり、得意の速攻でビクターの工藤が2点連続

ともよく動き得点するが、15分過ぎ、湧永・荷川取のポストによる2点連続以後、本田のディフェンスの動きが悪くなり、湧永に一方的に得点を許す。

後半立ち上がりから湧永は速攻を主体にスピーディな攻撃で得点を重ねる。本田は湧永の厚いディフェンスの前に攻め切れず、パスミスが目立ち押し切られた。

得000213223105
本田木本井木村藤塚基口松本村
高橋藤立福内大梅田平山山

GK
F P 審 上久保
北井

湧永 田巻原村田川取塚田本
得00337515011
多酒河玉堀中荷鎌奥松

得点し波に乗るかと思われたが、またミスが目立ち始め、安定した力のある大崎が振り切った。

得0084340001
山口田藤岡村内藤田松
小山太工永中山伊吉平

GK
F P 審 大出
中山

得0
大崎 片 井川原口宮田 谷中
宗 藤前梅江野 伝田
4 4 5 5 0 1 3 5 4 0

◆3月17日(日)
(熊本市総合体育館)

オムロン18
9 9
11 5
16 シャ
レーゼ

(戦評) 前半立ち上がりからオムロンの荒いディフェンスにシャトレゼはなかなか得点できず、逆にオムロンは武津、イエーカーがステップ、ロングを着実に決め、9-5で前半を終了。

後半、開始10分まで両チーム互角の展開となるが、この日8得点をあげたシャトレゼ・海道の活躍にもかかわらず、退場者が続出したオムロンに追いつくことができず、結局18-16でオムロンが制した。

得001810210210
木藤松道沢林寺田方岸沢侯
シャ 鈴工小海松小合生山野小

GK
F P 審 森山
高橋

得0000065002140
オ前川横西中武比賀石古
川島田村山津嘉藤村田カ

◆2月17日(日)
(神戸市立中央体育館)

北国銀行24
12 12
5 8
13 大和銀行

(戦評) 北国の先取点で始まり、序盤で北国が2点をリード。大和

も何とか追いつくが、北国が着々と加点、逆に4点差として前半を終える。

後半、北国・呉にエンジンがかかり、金との2枚看板で着々と加点。一方大和は、エース丸田をはじめシュートを打つが、正確さに欠け得点に結びつかず、ズルズルと点差を広げられた。

得005000400400
和見田川川村池本田吉口野
大増岡丸瀬上小藤松又西日

GK
F P 審 北原
山

得0022040007414
北戸井田野後田本川 金森 本
本岩上矢丹松官北 谷 呉

◆2月23日(土)
(草加市スポーツ健康都市体育館)

大崎電気23
13 10
10 9
19 北国銀行

(戦評) 前半1分、大崎・尹のセンターからのステップシュートを皮切りにスピード感ある息もつかすことのできないゲームが始まった。その後、大崎は尹、北国は呉を中心に北国が大崎を追いかけるようななかたちで大崎の1点リードで前半を終了する。

後半、両チームともスピードが鈍り、反則やミスが目立ったが、総合力で勝る大崎が23-19で7連勝を飾る。

日本が生んだ世界のボール
日本ハンドボール協会検定球(J・H・A)



タチカラニムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。



タチカラ株式会社

東京都台東区松ヶ谷1-11-7
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌

〔北国〕	得
木岩上矢丹松北	002105040077
金森	
松谷	下本
呉	
(3)	19

得〔大崎〕		G K
0 宗 片		
1 藤 井		F P
1 前 川		
6 梅 原		〔審・小宮〕
2 江 口		
2 鷺 野		林 沢
0 野		
0 金 尹		
3 法 谷		
0 伝 中		
0 田		
23 (0) P T		

◆ 2月24日(日)
(清水市営体育館)

日
 本
 22
 12 10
 14 7
 21
 シ
 ヤ
 ト

〔戦評〕名門ビクターを支えてきた主力選手の大量引退でいまだに片目も開かず見る影もないビクターではあるが、伝統の走りは衰えていなかった。長身のアタッカー小松、海道が膝のサポーターも痛々しく、小野寺のポストと生方のカットインに頼るしかないシャトレーゼの得点能力は半減に等しい。前半25分、7―7の同点から3連取で優位に立ったビクターは、後半得意の足攻が冴え、GKからのワンパス、マイボールになってからのワンパスと絵に描いたような速攻を連発、徐々に差が開き、16分には20―14とする。ここでビクター・太田が膝を痛めて退場、リズムが狂ってシャトレーゼの追い上げを許す。さらに29分に山之内が退場、1点差となるが、辛くもビクターが逃げ切った。

〔シヤ〕 鈴工小海松小 生鶴成野小	得001500570203 木藤松道沢林寺方田田沢俣
(4)	21

得	〔日〕	口	} G K				
0	〔小〕	田		} F P			
0	山	田			} 〔審〕		
4	太	藤				} 清・細	
0	工	岡					} 水沢
4	永	村					
6	中	内					
0	山	藤					
0	伊	田					
2	吉	松					
0	平	本					
22	(2)	P T					

◆2月24日(日)
〔京都市立体育館〕

大和銀行17

8	9
1	1
9	8

17 オムロン

〔戦評〕序盤、オムロン先行の形でゲームが進んだが、中盤以降退場者が続出した大和がよもちこたえ、着実に加点して前半を１点リードで終る。

後半に入っても１点を争う展開で、白熱したゲームがくり広げられた。結局、両チームとも決め手に欠け、１７―１７の引き分けとなる。

〔オム〕	得
〔前川〕	000100704041
〔横田〕	000100704041
〔西村〕	000100704041
〔中津〕	000100704041
〔武嘉〕	000100704041
〔比藤〕	000100704041
〔斉村〕	000100704041
〔石田〕	000100704041
〔古一〕	000100704041
〔イシャ〕	000100704041

(6) 17

得	〔大和〕	}	G K	F P	〔審・川島〕	}	
0	増見						田
0	岡田						川
7	瀬田						村
0	菱上						池
1	小						辺
1	渡						尾
0	高						田
0	松又						吉
0	西口						口
17	(3)		P T				

◆ 3月3日(日)
(徳島市立体育館)

大崎電気 36

22	14
15	12

27
レ シ
ー ヤ
ゼ ト

【戦評】前半立ち上がり、大崎・梅原のポストや金のステップシュートなどでリード。中盤に入り、シャトレーズが速攻、PTなどで逆転し、さらに20分、大崎に退場者が出てチャンスとなったが点差を広げることができなかった。逆。にその後、大崎の堅いディフェンスに守り切れられ、速攻を中心とする攻めで逆転を許した。

後半に入り、互いに得点を取り合う展開となったが、大崎が金、尹のコンビの多彩なパスワークでシャトレレーゼ・デیفエンスをほろろうし、ポスト、サイドからの

得006250264020
 〔木藤松道林寺田方岸田俣
 ヤ〕
 (鈴工小海小野合生山鶴小
 李)

得[大崎]			
0 宗方		G K	
0 藤井		F P	
0 前川			
8 梅江			
6 鷺野			
1 0			
0 8			
7 金井			
8 伝法			
4 谷井			
2			
36	(3)	P T	

◆ 3月3日(日)
(佐賀県総合体育

北国銀行 25
 $\begin{array}{|c|c|} \hline 12 & 13 \\ \hline 11 & 5 \\ \hline \end{array}$
 16 オムロン

〔戦評〕北国銀行・矢田のシュートで先行したが、オムロンのイエーカのステップシュートで同点とした。しかし、北国銀行・金の活躍により点差を広げ、13―5で前半を折り返した。

後半、オムロンは金にマンツーマン・デیفエンスをしたりして一時期追い上げムードになったが、パスマスからの逆速攻などで差が縮まらなかった。

得	0
川島	0
田村	0
山津	2
嘉藤	1
村田	2
田カ	4
田0	0
カ3	0
エー	0
シャ	0
ミヤ	0

(6) 16

得(北国)	戸井田	}	G K
0 木	後田川		
0 岩	金	}	F P
2 上	松		
3 矢	下	}	[審・中大園和]
0 丹	本		
2 松	金	}	
0 本	松		
9 0	谷	}	
1 0	呉		
3 5			
25	(2)	P T	

◆ 3月10日(日)
(和歌山県立体育)

大和銀行 29.

15	14
8	11

19 日
ビクタ 本

〔戦評〕立ち上がり大和のペースで進出したが、中盤ビクター・工藤のサイドシュートなどで2点差とする。しかし、大和・丸田、豊川の効果的なロングシュート、ま

た上村の好シュートで逆に3点をリードして前半を終える。

後半、ビクターはサイドからのシュートが主体で、正面からの攻撃は大和に阻まれ、パスに無理が出て逆速攻を受ける。大和は九田、豊川のロングシュートとポストプレーで着実に得点を重ね、大差をつける。

得	口田藤岡村内藤田松本	(日)	小山太工永中山伊吉平根
0 0 0 3 2 6 4 3 0 1 0			

(2)
19

}	G K
	F P
	<u>審</u> 浜馬
	<u>田場</u>
	P T

◆3月16日(土)

得	(大和)	見
0	増岡丸	田田川
0	襷上小	田田池
6	藤渡	本
4	高松	辺
7	又西	尾
5		田
0		吉
3		口
1		
1		
1		
1		

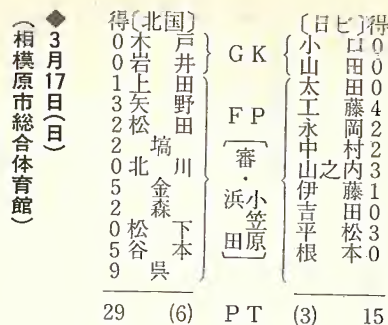
29 (2)

◆ 3月16日(土)
〔石岡市運動公園体育館〕

北国銀行 29
〔戦評〕 前半開始 10 分間、ビクタ
15 日 ビクター
15 17 14 8

は金と呉のロングシュートなどで着々と加点、13分までに7-0とリードを広げる。15分過ぎからは両チームとも一進一退をくり返し、14-18で前半を終了。

後半、ゲーム内容が雑になり、速攻戦となる。しかし、スピードパワーに勝る北国が呉の9得点をたたき出す活躍で29―15でビクタリーに快勝した。



	得点	大崎	(大)
因縁か。	0	片	{宗}
を誇るオムロンというのも何かの	12	井川原口宮田	藤前梅江鷺野
	10	金尹法	
	10	谷中	伝田
	47		
	00		
	00		
	20		(2)

【戦評】両チームとも立ち上がりから一進一退のゲームであり、大和は丸田のロングシュートを中心に、シャトレレーゼは李を中心としたコンビプレーで試合は進んだ。

後半、シャトレレーゼが積極的なディフェンスにより大和のミスを誘い、後半15分で5点差としたが大和は丸田のロングシュート、上村の気迫あふれるプレーでじりじり追い上げ、残り35秒、上村の速攻で劇的な同点として終えた。

得点	0	0	1	6	3	0	5	0	4	2	1	2
選手	木藤	松道	沢林	寺田	岸	沢	李					
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	大	増岡	丸	髪	上	小	藤	渡	高	又	西	日
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	大	増岡	丸	髪	上	小	藤	渡	高	又	西	日
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点	0	0	0	9	0	6	4	0	1	1	2	1
選手	和	見田	田	川	村	池	本	辺	尾	吉	口	野
得点												

得003115151035	〔木 上矢 松北 川森 松谷 吳〕	〔戸 井田 野後 田川 下本〕	〔國 北〕	G K	F P	〔審 小笠 浜田 原〕	〔鈴 工海 松小 小生 山鶴 野小 李〕	得003110171100	〔木 藤道 沢林 寺方 岸田 田沢 田侯 〕
25	(1)	P T	(6)	15					

3月24日(日)
(東京都体育館)

い上げを図るが、オムロンも8分西村のポストシュートで突き放すビクターの集中力が次第に薄れて不要な退場者が出て中盤からオムロンの一方的なペースとなり、16分には22-11とダブルスコアとなった。結局28-17でオムロンが圧勝した。

3月24日(日)
(東京都体育館)

大崎電気 28

大崎電気	28	4 1	1 1	2 1	26 大和銀行
------	----	-----	-----	-----	---------

オムロン 28 13 15 17 日 本
| 10 | 7
ビクター

〔戦評〕開始早々オムロン・グラ
リュのロングシュートで先制。そ
の後も中山の速攻、武津、西村の
ミドルシュートで加點し、前半10

分まで5—1とリード。ビクターも13分、工藤の速攻で反撃するがオムロンのグラリユと武津のディフェンスの壁を打ち破れず前半は15—7とオムロンのリードで終る後半4分にビクター・山内のロング、中村の速攻の連続得点で追

後半、両チームともセットからボールを回し、カットインと同じような攻撃で展開する。20分までは一進一退で進むが、ディフェンスの動きが鈍くなった大和に対し大崎・金が貴重な得点をあげ、2点差として大崎が逃げ切った。

得	0	0	1	7	0	2	5	1	0	1	0
〔日〕	口	田	田	藤	岡	村	内	藤	田	松	本
〔小〕	山	太	工	永	中	山	伊	吉	平	根	
之											

(2)	17
-----	----

〔増岡丸褰上小藤渡高又西山〕	得見田田川村池本辺尾吉口尾
(1)	26

G K
F P
〔審〕
清岡
〔水本〕

G K
F P
〔審・島後〕
田藤
P T

得^{オム}000563156020
前川横西中武毛比石古イ^{エー}ズ^{アップ}
川島田村山津利嘉村田カカ

28 (4)

得	〔大崎〕	
0	〔宗〕	
3	藤前	井川
3	梅	原口
4	江	宮
3	鷺	金
0		尹
6	福	法
0	傳	谷
9	酒	井
0		
28		(2)

2部男子

◆2月16日(土)
(岩井市体育館)

トヨタ 34 17-11 26日鉄建材

〔戦評〕前半5分、日鉄建材が4-12と速攻を主にリードしたが、10分過ぎからトヨタの長野のフェイント、ミドルが決まりだし、流れがトヨタに変わって来て、17-15とトヨタが2点をリードして前半を終る。

後半、日鉄は果敢に攻めるが、ノーマークシュートのミスでチャンスをつかめずトヨタのペース。後半もテクニクの長野を中心に両フロッターが得点をあげ、34-26でトヨタ車体が勝った。

得00129064004
里上本田口内馬山山辺井
鉄保
〔古川杉久山谷鹿上外池板〕

G K F P 審・水野 永野 PT (1) 26

得01047011110
〔宮〕 島星合島沢野田原
車体 君赤河寺寺長水大

◆2月16日(土)
(岩手県営体育館)

三 景 31 12-11 23 豊田 自動織機

〔戦評〕前半開始早々、豊田自織・大澤のゲットで先行、一進一退の展開ながら20分過ぎまで豊田が主導権を握っていたが、ディフェンスが甘くなったスキをつかれ、三景の清田、福士らの連続ゲットで一気に逆転された。逆転に成功した三景は攻撃の手をゆるめず一気に突き放し、前半で勝負を決めた。

後半に入っても三景はじりじりと加點、豊田も粘りを見せたが、前半の点差をつめることはできず8点差で三景が勝った。

得0002222503801
田村江畑沢田川田浦野田藤
織
〔柴中蟹奥大倉小鎌杉大山伊〕

G K F P 審・田村 橋村 PT (2) 23

得0008462220171
〔三〕 村井橋井田山原橋野藤士橋
中石高金清小木高吉近福高

◆2月17日(日)
(東海市民体育館)

日本電装 24 11-11 24 大阪ガス

〔戦評〕前半7分過ぎ5-2と日本電装が3点をリード、電装ベースで試合が進むかに見えたが、大阪ガスも奥野の速攻、加地のミド

ルシュートにより15分過ぎに追いつき、シーソーゲームをくり返して13-11と大阪ガスが2点をリードして前半を折り返す。

後半も日本電装・笠 大阪ガス・加地を中心に追いつ追われつの戦いを進め、最後まで気の抜けない試合となった。結局24-24の同点で試合は終了。

G K F P 審・浅野 藤 PT (3) 24

得003233620242
〔高〕 橋山村本上 笠 崎口井波田
福杉橋久井 岡樋梅難柴

◆2月17日(日)
(熊本市総合体育館)

本田技研 31 15-9 19 竹芝精巧

〔戦評〕前半、両チームともパス、キャッチのミスが目立つなか、本田技研熊本・松村のロングシュートがよく決まり、また竹芝のミス

を突いて速攻をよく決めていた。前半は15-9と本田が6点リードして終了。後半に入っても前半同様両チームにミスが目立ち、互いに相手のミスを利用して得点をす

得09311401000
〔芝〕 間木場本村元崎肥野
松 中桐馬三今坂野士長

G K F P 審・松島 藤 PT (4) 19

得002574214330
〔本〕 本尾野代村中口中内島中玉
田 〔宮〕 矢三松田山田堀寺大児

◆2月23日(土)
(四日市市体育館)

日鉄建材 23 13-10 20 豊田 自動織機

〔戦評〕前半、両チームとも攻撃に精彩がなく、22分で4-4というロースコアの展開。日鉄はその後半をリードする。

後半に入って、豊田自織は相手のミスに乗じて速攻などで5点を連取して逆転したが、日鉄は20分に追いつき、27分にPTを上山が決めてそのまま振り切った。

得000040404600420
〔柴〕 田村江畑沢田川田浦野田藤
中石高金清小木高吉近福高

G K F P 審・中森 内森 PT (2) 20

得02600590001
〔日〕 里 本口内馬山山辺井
鉄 〔古〕 杉山谷鹿上外池板

◆2月23日(土)
(草加市スポーツ健康都市体育館)

三 景 32 15-14 23 トヨタ 車体

〔戦評〕三景・福士のミドルシュートで始まったこの試合、立ち上がりから三景が押し気味の展開で進められていった。序盤、固さの見えるトヨタ車体は三景の1-5

ディフェンスを攻め切れずミスを重ね、そのボールを恰われる形で点差が広がった。速攻に加えてスピーディなクロスとパワフルなシュートを駆使する三景は、余裕のある展開から福士、高橋が打ち込み、前半で大差をつけて勝敗を決した。

得0105211310
〔車〕 田 島星合島沢野田原
体 〔宮〕 君赤河寺寺長水大

G K F P 審・池田 本 PT (3) 23

得0087335110250
〔景〕 村井橋井田山原橋野藤士橋
中石高金清小木高吉近福高

◆2月24日(日)
(清水市営体育館)

本田技研 32 19-10 19 日本電装

〔戦評〕本田は田中の球回しから松林、三代らのスピードプレーで得点、日本電装は笠のガッツあふ

れるリードでサインプレーや難波のロングを引き出し、目まぐるしい攻防で観客を沸かせた。前半16分過ぎからの3連続失点が響いて9-13と4点差を追う日本電装は後半13分に16-19と追撃の勢いは見せたものの、その後本田のよく足の動くディフェンスの前に沈黙。カットからの速攻で逆に9分間で11連続失点、勝敗は決した。

ムが展開されたが、サイド、ポストシュートを中心に大阪ガスが逆転、1点差で前半を終了する。後半に入っても一進一退の攻防がくり広げられたが、大阪ガスのシュートミスは竹芝がうまく生かして逆転、2点差で逃げ切る。

◆3月2日(土) (貝塚市民体育館)

本田技研 22
8-14
9-12
21日鉄建材

〔戦評〕三代の好シュートなどで終始リードを奪った本田技研が14-12で折り返し、さらに後半15分寺島のカットインシュートが決まって5点のアヘッドで勝負あったかに見えた。しかし、ディフェンスの立ち直りを見せた日鉄建材がじりじりと追い上げ、板井のロングシュートのあと、上山のペナルティで残り2分で本田に追いついた。結局、三代の粘り強いシュートで本田技研が辛うじて逃げ切ったが、両チームともにチャンスでのシュートミスが目立った。

〔京都市立体育館〕
◆2月24日(日)
立津 鶴永長田塚苗来井田
得0 1 0 0 2 8 6 7 2 0 1
日梅 吉神神柳飯尾市新堤
得0 1 0 0 2 8 6 7 2 0 1

竹芝精巧 21
12-9
19大阪ガス
〔戦評〕前半、竹芝が先行しゲー

得0 0 2 3 1 1 4 4 2 1 1 0
ガ田 野地田本村田坂田川
森 奥加合呂中長田濱大Ze
〔福〕

GK FP 審・奥丸田谷
〔竹〕 間木場本村元崎肥野口
得0 7 4 2 1 0 2 5 0 0 0
〔林〕 中桐馬三今坂野土長森
得0 7 4 2 1 0 2 5 0 0 0

GK FP 審・浅井本
〔本〕 本尾野代村中口中内島中玉
得0 0 0 0 7 4 1 0 1 0 5 3 1
〔宮〕 中矢三松田山田堀寺大兄
得0 0 0 0 7 4 1 0 1 0 5 3 1

◆3月2日(土) (貝塚市民体育館)

竹芝精巧 23
10-13
11-11
22自動織機

〔戦評〕倍の数のシュートを打った竹芝が13-11と2点をリードして前半を折り返す。しかし後半、ディフェンスの甘さと凡ミスから豊田に簡単につかまり、8分には13-18と逆転された。ところが、今度は豊田にパスミス、シュートミス、ディフェンスミスが続き、1点を争うシーソーゲームとなった。終盤、豊田にチャンスがあったが凡ミスで自滅した。

得0 0 0 0 7 5 1 4 4 1 0 0
織田村江畑沢田川田浦田藤上
〔自〕 柴中蟹奥大倉小鎌杉山伊田
〔中〕

GK FP 審・吉野田
〔芝〕 間木場本元崎肥野
得0 6 3 3 3 3 4 4 0 0 0
〔竹〕 中桐馬三坂野土長
得0 6 3 3 3 3 4 4 0 0 0

◆3月2日(土) (貝塚市民体育館)

三景 30
15-15
12-7
19大阪ガス

〔戦評〕三景の速攻が大阪ガスの出足をくじき、一方的なゲーム展開となった。大阪ガス・加地のシュートが決まらず、三景の速攻の餌食となった。三景・金井、高橋

のコンビが湧え、勝負は前半で決した。

後半、大阪ガスは加地のシュートや速攻を交え反撃を試みたが続かず、三景の足についていけなかった。

得0 0 1 6 3 2 1 1 0 5 0
ガ田 野地田村田阪田川
〔福〕 奥加合中長田濱大Ze
〔森〕

GK FP 審・馬場
〔景〕 村井藤橋井田山原橋野藤士
得0 0 2 9 10 1 3 2 1 0 1 1
〔三〕 中石斉高金清小木高吉近福
得0 0 2 9 10 1 3 2 1 0 1 1

◆3月2日(土) (貝塚市民体育館)

日本電装 28
13-15
12-9
21トヨタ

〔戦評〕前半、日本電装は笠のミドルがよく決まり、一方トヨタ車体も河合のロングシュートで対抗したが、日本電装が6点をリードして前半を終了。

得0 4 2 7 0 0 0 5 3 0
車田 島星合島野沢野田原
〔宮〕 君赤河寺平寺長水大
〔体〕

GK FP 審・村尾
〔装〕 橋山本本田上 口藤井波田
得0 0 2 1 1 4 9 3 1 4 3 0
〔高〕 高福橋久岸井 樋近梅難柴
得0 0 2 1 1 4 9 3 1 4 3 0

打ちこんでしまう性格です。

好きなことを、好きなだけやっているうちに、ここまできた。
面白いな、くやしいな、うれしいなと言っているうちに、ここにいた。
ボールいっつこあれば、夢中になれるボクたちは、きっと天下無類の幸せ者なんだ、と思います。

Tango molten

株式会社 東洋タンゴ molten
HSH3AD タンゴ3号 ¥6,000
東京都品川区東品川5丁目5-7 千130 03-3625-7581代
日本リーグ男子試合球
東京本社 東京都豊田区徳川5丁目5-7 千130 03-3625-7581代
大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフW.G.



後半半に入って、電装は難波のロングシュート、笠のミドルシュートで加點、車体も長野のミドルシュートで反撃するが、前半の点差を縮めることはできず、日本電装が7点差で勝利を収めた。

◆3月3日(日)

(貝塚市民体育館)

本田技研 16-10 17 豊田
熊本 20-7 自動織機

〔戦評〕攻撃力に勝る本田技研が寺島を軸に着実に得点を重ね、16-10と前半を6点リードして折り返した。

後半に入ってもパワー、スピードともに衰えず、速攻を中心にポイントを取、豊田自動織機は単発的な攻撃のみで凡ミスから本田の走りを許し、ワンサイドゲームとなった。

得000004502020402
〔白織〕田村江畑沢山田川田浦藤上

GK FP 審・佐谷 尾

〔本〕本尾野代村中口中内島中玉
得00110600018820

◆3月3日(日)

(貝塚市民体育館)

竹芝精巧 29
15-14 14-8 22 日鉄建材

〔戦評〕竹芝の巧みな攻防が難な大型チーム、日鉄建材を一蹴した中間を軸に桐木、馬場が加わり、竹芝が調子が上がらぬ日鉄の出足をくじき14-8で前半を終わった。

前日、本田技研熊本に1点差の善戦をした日鉄だけに期待も大きかったが、攻撃面でバスマスが目立ち、後半も竹芝の速攻を好餌となり、防御面でもGKとのコンビネーションがいまひとつ見るべきものもなく、内容以上の大差で竹芝が勝利を収めた。

得00371720002
〔日鉄〕里上本口内島山山辺井

GK FP 審・馬場 田

〔芝〕川 間木場本元崎肥野
得0 中桐馬三坂野土長
4 10703311

◆3月3日(日)

(貝塚市民体育館)

三景 35
20-16 11 27 日本電装

〔戦評〕スピードで激しい攻防戦は見応えのある好ゲームであった。シュート力にやや安定感のある三景が日本電装を振り切って11勝目をあげた。

三景は速攻を武器に動きの速さで電装にプレッシャーをかけ、前半15-11とリード、後半も終始セ

イフティリードを保ちながら富士の好シュートなどで食い下がる電装を振り切った。

得002252042640
〔電装〕橋山本上 笠 崎口藤井波田

GK FP 審・吉田 野

〔景〕村井藤橋井田山原橋野藤士
〔三〕中石齊高金清小木高吉近福
得0056850000047

◆3月3日(日)

(貝塚市民体育館)

大阪ガス 22
10-12 15 8 車トヨタ

〔戦評〕大阪ガスが珍らしくまいゲーム運びでトヨタ車体を下し今季初勝利をあげた。

勝因の第一は、GK・福田の好守、第二に加地の好シュート、第三は何といってもベンチとプレーヤーの一体感だった。

敗れたトヨタ車体は、攻防に昨

GK FP 審・

〔ガ〕田 野地志田村田坂田川
〔福〕森 奥加竹合中長田濱大Z
得00280050202050

日の冴えが見られず、チームリーダーの長野の不調が全体のリズムをもうひとつ盛り上げることができず、追撃ならなかった。

◆3月10日(日)

(豊橋市総合体育館)

日本電装 23
11-12 11 10 21 竹芝精巧

〔戦評〕立ち上がりからスピードに乗って走り合い、GKの好守もあり点差は開かず、2点差がついたのは前半18分過ぎ。以後一度も3点差はつかなかった。

後半24分、桐木の速攻で18-19の1点差とした竹芝だが、電装もすかさず盛り返し、以後3点ずつ交互に得点し残り2分、野崎のミドルで1点差。しかし、残り35秒野崎のシュートがゴールを外れ、電装が逃げ切った。

得0 352312500
〔竹芝〕川 間木場本村元崎肥野
〔桜〕中桐馬三今坂野土長

GK FP 審・内藤 塚

〔電装〕橋山本上 笠 崎口藤井波田
〔高〕高福橋久岸 岡樋近梅難柴
得0023121500450

◆3月10日(日)

(呉市体育館)

大阪ガス 31
16-15 19-8 17 日鉄建材

JUKI

Mind & Technology

JUKIは、衣文化を創造します。

JUKI 株式会社 〒182 東京都調布市国領町8-2-1 電話: (03)3480-1111(代)

工業用マシン ● アパレルシステム機器 ● 皮革厚物機器 ● 家庭用マシン ● 家電製品 ● 家庭用品 ● 電子産業装置 ● 電子機器

〔戦評〕大阪ガスが着々と得点を重ねたのに対し、日鉄建材は前半の立ち上がり15分過ぎとともに各々5分間、後半も10分間も得点がなく、むらつきがあった。

大阪ガス・加地の10得点が目立ったが、両チームともラフプレーが多く、得点差もあって試合そのものは盛り上がり欠けたものとなった。

得0	02155044
鉄里	本口内島山山辺井
古	杉山谷鹿上外池板

G K F P 審・池田 保田

PT (0) 17

ガ田	野地志田村田坂田川
福森	加竹合中長田濱太Z
得0	0410024236000

◆3月10日(日)

〔呉市体育館〕

トヨ	29	14	12
車	15	17	19
体	7	7	豊

自動織機

〔戦評〕前半開始7分までは、豊田自動織機は倉田を中心としたバランスの取れた攻撃で5-2とリードしたが、トヨタ車体は君島のロングシュートで加点し、10分過ぎに同点とした。この後も君島のロングシュート、長野のミドルシュートなどで加点し、14-12と逆に2点をリードして前半を終了。後半は開始頃から車体GK・宮田を中心とした固い守りに豊田織

機は単調な攻撃となり加点できない。一方、車体は君島のロングシュート、水田、赤星のサイドシュート、長野のミドルシュートで着実に加点。15分には22-15として勝敗を決定つけた。

得0	000050621320
織田	村江畑沢山田川田浦田上
自	柴中蟹奥大諫倉小鎌杉山田

G K F P 審・菊田 池田

PT (1) 19

得0	1235001530
車	宮
体	君赤河寺平寺長水大

◆3月16日(土)

〔知立市福祉体育館〕

竹芝	精巧	28	10	14
車	18	18	22	トヨ
体	8	8	車	タ

〔戦評〕前半、トヨタ車体・長野、竹芝・中馬を中心に点の取り合いとなったが、車体GK・宮田のノーマーク時の好キープイングにより4点をリードして前半を終了。

得0	0807002320
車	田藤島星合島野沢野田原
体	宮工君赤河寺平寺長水大

G K F P 審・清水 太田

PT (3) 22

得0	8463304000
竹	中桐馬三今坂野土長
芝	間木場本村元崎肥野

PT (1) 28

後半もこのまま車体のリズムで進むかに見えたが、竹芝は動きが見えぬぐらい良くなり、速攻を含めた攻めで得点を重ね19分過ぎに逆転。車体のデフエンスの甘さも目立ち、竹芝のペースに終わった。

◆3月16日(土)

〔知立市福祉体育館〕

三	景	24	10
19	13	23	日鉄建材

〔戦評〕前半のはじめは両チーム得点を重ねていったが、なかばから三景の動きが良くなり、日鉄建材のパスをカットし、速攻で得点を重ね、24-10と大差をつけて前半を終了した。

後半は三景のデフエンスのつめが甘くなる。日鉄はロングシュート、ミドルシュートで得点を重ねたが、前半の点差が大き過ぎ、三景の圧勝で終わった。

得0	0010035113
鉄里	本田口内島山山辺井
日古	杉久山谷鹿上外池板

G K F P 審・松野 原

PT (4) 23

得0	00791631010001
三	村井藤橋井田山原橋野藤士
景	中石齊高金清小木高吉近福

PT (7) 43

◆3月16日(土)

〔知立市福祉体育館〕

日本電装	30	13	7
17	10	17	豊田

〔戦評〕立ち上がり豊田自動織機が先制したもの、すぐに日本電装が反撃、5分過ぎには5-1とする。しかし、ここから電装に細かいミスが出て追い上げを許し、17分には6-5となる。だが、ここから再び電装が走り回って13-7で前半を終了した。波の大きい電装の試合運びである。

一方の豊田自動織機は、大野が退部し、奥細、蟹江がスタミナ不足からベンチウオーマーとなり、得点力はガタ落ちとなり、後半に入っても電装のペースで、30-17で電装が勝利を収めた。

得0	00054042200
織田	村江畑沢山田川田浦田藤上
自	柴中蟹奥大倉小鎌杉山伊田

G K F P 審・夏目 谷

PT (0) 17

得0	005222811441
電装	橋山本本田上 口藤井波迫
〔高福橋久岸井 樋近梅難森〕	

◆3月16日(土)

〔知立市福祉体育館〕

本田技研	25	10	6
熊	本	15	13
〔戦評〕	戦前の予想では本田技研		

19大阪ガス



中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭光

本社 〒108 東京都港区芝浦2-3-39

電話 東京 (03) 3451-4161(代)

創業72年

熊本のペースで進むと思われた試合も、立ち上がりより固さの見える本田に対しラックスマードの大阪ガスが善戦、前半を10-6で終了。

後半に入り、1部入りを目指す本田は意地でも点差を開いて最終戦に臨むべく頑張り、加地を中心にする大阪ガスを突き放し、25-19で快勝した。

得点 00190213300
ガ 田 野 地 村 田 坂 田 川
福 森 奥 加 合 中 長 田 濱 大 Z e k e

G K F P 審・松原合
河

得点 000342005470
本 本 野 代 村 中 口 中 内 島 中 玉
田 坂 矢 三 松 田 山 田 堀 寺 大 児

◆3月17日(日)
(知立市福祉体育館)

熊 本 技 研 本 22 14-11
8-9 20 トヨタ

〔戦評〕立ち上がりより攻守の切

得点 008204101400
車 体 田 藤 島 星 野 合 島 野 沢 野 田 原

G K F P 審・清水太田

得点 000144233500
本 本 野 代 村 中 口 中 内 島 中 玉
田 坂 矢 三 松 田 山 田 堀 寺 大 児

り替えの早い試合となった。本田技研熊本のポストプレー、トヨタ車体・君島を中心とした攻撃で、もしも試合となった。

トヨタ車体は後半26分、君島の得点で21-20と1点差としたが、

本田・松村が終了30秒前に得点をあげ突き放した。

◆3月17日(日)
(知立市福祉体育館)

三 景 36 17-13 21 竹芝精巧

〔戦評〕共に速攻を主としたチームであるが三景の速攻が上回り、また三景のディフェンスのもどりが速く、竹芝の速攻が止められて19-8と三景が大きくリードして前半を終了。

後半のはじめは三景が速攻で得点を重ね、このまま進むかと思われたが、竹芝は絶妙なポストプレーを使ったパスワークでポスト、サイドとつなぎ粘りを見せる。しかし、点差を縮めることはできず、大差で三景が勝利を収めた。

得点 056121106000
竹 芝 川 間 木 場 本 村 元 崎 堀 野 口

G K F P 審・足立井

得点 00046144100025
景 村 井 藤 橋 井 田 山 原 橋 野 藤 士
三 中 石 齊 高 金 清 小 木 高 吉 近 福

◆3月17日(日)
(知立市福祉体育館)

日本電装 34 16-11 17 日鉄建材

〔戦評〕若さあふれる日本電装は攻守に日鉄建材を上回り、前半から速攻、相手ディフェンスの甘さをつき着々と得点を重ね、前半に18-6と大きく引き離れた。後半に入っても日本電装の動きは止まらず、日鉄建材を圧倒し快勝した。

得点 0302131313
日 鉄 里 本 田 口 内 寫 山 山 辺 井

G K F P 審・坂本宇尾野

得点 0043131004261
装 橋 山 村 本 上 笠 崎 口 藤 井 波

◆3月17日(日)
(知立市福祉体育館)

大阪ガス 26 11-10 21 豊田自動織機

〔戦評〕前半はそれぞれのチームの持ち味を生かし、追いつ追われつの試合、15-11で大阪ガスが1歩リードして前半を終了。

後半も前半と同じような展開となったが、大阪ガスは突き放そう、反対に豊田自動織機は追いつきたいとのあせりで大事なところで得

点できず、26-21で大阪ガスが勝利を収めた。

得点 002060423220
織 田 村 江 畑 沢 山 田 川 田 浦 田 藤

G K F P 審・浅野田

得点 00380451500
ガ 福 森 奥 加 合 中 長 田 濱 大 Z e k e

◆3月24日(日)
(東京体育館)

三 景 22 12-8 18 本田技研

〔戦評〕お互いに全勝同士で最終戦での対決となった。大事な一戦とあって両チームとも固い立ち上がりを見せたが、先行したのは三景。しかし、本田が追いつき、以後、先手をとる三景に本田が追いつくという展開で、10-10の同点で前半を折り返す。

後半は本田が先手を取り、この

2部女子

◆2月16日(土)
(岩手県営体育館)

日立栃木 27 15-13 24 ジャスコ

〔戦評〕前半開始早々、日立・飯塚がジャンプ、ステップ・シュー

試合初めてリードを奪ったが、三景はすぐに金井のシュートなどで逆転、20分には19-15と4点をリード、そのままリードを守って粘る本田をふり切った。

得点 000431150211
本 本 野 代 村 中 口 中 内 島 中 玉

G K F P 審・植村田

得点 0032103100021
景 村 井 藤 橋 井 田 山 原 橋 野 藤 士

(最終順位)

- ①三 景
- ②本田技研熊本
- ③日本電装
- ④竹芝精巧
- ⑤大阪ガス
- ⑥トヨタ車体
- ⑦豊田自動織機
- ⑧日鉄建材工業

トで連続2得点。その後ジャスコは懸命にシュートを放つたものの日立の好守にあい得点できなかったが、勝島の速攻、サイドシュートで追いついた。中盤から日立が先行するシーソーゲームとなり、日立が2点をリードして終了。

後半開始5分後、ジャスコがスビーデいなセット攻撃で連続2得点で追いつき、さらに10分過ぎから日立のミスから速攻シュートで3点リード。12分間無得点だった日立は吉鶴が速攻を決め波に乗るかとみえたが、新井が退場。しかし、日立・市来、尾苗らが落ち着いたプレーでフライントシュート、ミドルシュート等で得点を重ねた残り2分、日立に退場者が出たピンチをしのいだ日立が食い下がるジャスコをふり切った。

得002110512151
装橋山村本田 崎口井波田
電高橋杉久岸 岡樋梅難菜
(2) 19

GK
F P
審・内藤塚
PT

田本尾野代村中口中内島中玉
本宮中矢三松田山田堀寺大兄
得000557204513
32 (0)

◆2月17日(日)
(東海市民体育館)

ブラザー
業34 22-6
12-5 11 JUKI

〔戦評〕前半立ち上がりよりブラザー工業は甲斐のサイドシュート、藤江の速攻と圧倒的な攻めを見せ、また固いディフェンスでJUKIの得点を防ぎ圧勝した。

得0041000012021
U角保塚田口塚中田山田山口田
〔J大久石許樋高田飯羽平山吉
(0) 11

GK
F P
審・杉田
PT

エ本住木永栗田江尾藤斐木中
ブ関西荒末小野藤松進甲高畑
得0030015926701
34 (2)

◆2月17日(日)
(郡山総合体育館)

ソニー
分22 8-8
14-7 15 ムネカタ
(戦評)前半 両チームとも開始5分頃まで動きが固くミスが多かったものの、ソニーは東郷のサイドシュートで先制すると林、大住のポスト、東郷の速攻などで得点を重ね、17分までに5-2とリードするが、ムネカタも20分過ぎから皆川のPT、桜井のロング、上遠野のサイドなどで追いつき、同点で前半を折り返した。

後半に入っても、ソニーは林、ムネカタは菅野のポストシュートなどで追いつ追われつの展開となり、17分過ぎまで同点になること4度であった。その後ソニーがムネカタ・桜井にマンツーマンをつけるとムネカタは攻めきれなくなり、逆にソニーは藤元のPT、カットイン、安山の速攻で3連取し、優勢に進め、終了間際にも5連続得点してソニーが勝利を収めた。

GK
F P
審・吉田
PT

ジャ林 井出島田田井沼本村
得0 今東勝稲山小西松 東
60405100113
30 (5)

◆2月24日(日)
(徳山市体育館)

得002314131000
ネ妻木名川野井橋野藤子妻代
〔ム佐川皆上樫菅遠庄吉田
(4) 15

GK
F P
審・照井
PT

ソニー 賀 元山原 住郷山 飯
得0 藤平桑 林 大東安
52061530
22 (6)

◆2月23日(土)
(四日市市体育館)

ジャスコ30 20-7
10-6 13 ムネカタ
(戦評)ジャスコは立ち上がりから多彩な攻撃で着々と加点、前半で20-7として勝負を決めた。ムネカタは後半よく頑張ったが、攻撃が小さく、細かいプレーに終始していいところがなかった。

得0011312002103
ネ妻木名川野井野藤子上妻代
〔ム佐川皆上樫菅遠庄村吉田
(3) 13

GK
F P
審・吉田
PT

ジャ林 井出島田田井沼本村
得0 今東勝稲山小西松 東
60405100113
30 (5)

◆2月24日(日)
(徳山市体育館)

〔戦評〕立ち上がり両チームともにミスが多く、自分のリズムに乗り切れていないようだった。日立はサイドから得点を重ね、JUKIはポストから得点を重ね、一進一退のゲームであったが、シュート確率に勝る日立が3点リードで折り返した。

後半に入り、日立がJUKIのポストへのマークを厳しくしたせいかJUKIは攻めきれず、再びミスが出てきた。日立は相手のミスをうまく得点に結びつけ、後半の立ち上がり10分間に8連続得点で一気に差を広げ勝負を決めた。

得0070000063010
U角保塚田口塚中田田中口田
〔J大久石上樋高田飯羽田山吉
(1) 17

GK
F P
審・野村
PT

立津 永長田田苗来井 柏田
得0 梅 神柳飯尾市新 堀 小貴
5143234400
26 (0)

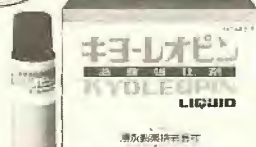
◆2月24日(日)
(徳山市体育館)

ブラザー
業29 17-11
12-10 21 ソニー
〔戦評〕両チームともディフェンス・ラインを上げて積極的に守るが、ボールに対して十分プレスのかかるブラザーが安定した立ち上がりを見せた。これに対してソニーは、ディフェンスの間が広く、

日立栃木26 12-9
14-8 17 JUKI

ねばりは頑張り 気力は体力

医薬品



キョレオピン

医薬品



レオピンファイブ

効能・効果

- 滋養強壮 ●虚弱体質
- 肉体疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害
- ・発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給



湧永製薬株式会社

フナガ
●札幌011(747)2166 ●東京03(3293)3351 ●名古屋052(971)5901
●大阪06(458)8901 ●広島082(264)4116 ●福岡092(481)7382

フローが追いつかず失点を重ねた。20分過ぎ頃からソニーがベイスをつかみ、追い上げを見せて前半は1点差で終了した。

ラインを下げたブラザーに対しラインを上げたまま守るソニーは再びデフエンスの間が広くなり、簡単に得点を許してしまう。

オフエンスでは、ブラザーのデフエンスを中央に寄せて攻めるが、得点に結びつかない。試合終了までソニーのデフエンスが立ち直らず、ブラザーが余裕をもって押しきった。

得0 81022450
【賀】元山原 住郷山
【ソ】藤平桑 大東安 飯

GK FP [審・田原] 兼

【本】本住木永栗田江尾藤斐木中
【ア】岡西荒末小野藤松進甲高畑
得005111512100

◆3月3日(日)
(東根市民体育館)

ブラザー 24
【工】業 13-11
【ソ】古 藤平桑 大東安 飯

【戦評】前半ブラザーの先行でスタートしたが、すかさずムネカタ桜井のミドルで返し、以降は互角の攻防となり、お互いミドルシュートの応戦となった。再三ブラザーの雑なシュートミスに助けられムネカタは11-11と地力に勝るブ

ラザーに食いつかれた。

後半もブラザーの先行でスタート。凡ミスをくり返すムネカタをじりじりと圧倒、点差を広げてゆくが、相変らずのシュートミスで決定的な展開とならず、凡ミスで自滅のムネカタに勝たせてもらったゲーム。

得0006270110001
【妻】妻木名川野井野藤子上妻代
【ム】我佐川皆上松青遠庄村吾田

GK FP [審・星川] 東

【本】本住木永栗田江尾藤斐木中
【ア】岡西荒末小野藤松進甲高畑
得0073051062000

◆3月3日(日)
(徳島市立体育館)

ジャスコ 32
【戦】19-13
【ソ】古 藤平桑 大東安 飯

【戦評】立ち上がり、両チームとも一歩も譲らず15分には6-6の同点。中盤からジャスコが速攻のチャンスをも有効に生かし、6連続ゴールで12-6とする。ラストJUKIも粘りを見せたが、13-8で前半を終る。

後半立ち上がりからジャスコのペースで展開、ブラザーも粘るがジャスコのリズムを崩せず、速攻に加えロングシュートも決まりだしたジャスコの一方的なゲームとなった。

得0042220220000
【U】角保塚田口塚中田山田山口田
【J】大久石上樋高田飯野平山吉

GK FP [審・泉井] 谷

【ヤ】井島田井沼塚永野村
【ジ】今勝稲山川小大徳青松
得0 52557113112

◆3月3日(日)
(佐賀県総合体育館)

日立栃木 26
【戦】16-10
【ソ】古 藤平桑 大東安 飯

【戦評】前半3分、ソニー・平山のサイドシュート、速攻で2点リードで始まったが、日立・市来のミドルシュート、サイドシュートで同点とした。その後は一進一退のシーソーゲームでソニーの1点リードで前半を終る。

後半もはじめは一進一退であったが、11分、日立・堤のポストシュート、速攻、新井のサイドシュートなどで4点差となった。20分

【立】鶴永長田塚苗来井
【日】吉神神柳飯尾市新堤
得0 0002925530

ソニーがPTと速攻などで1点差としたが、その後は1点ずつを取り合う攻防が続き、日立の2点リードでゲームを終了した。

◆3月9日(土)
(批把島スポーツセンター)

ブラザー 30
【工】業 16-14
【ソ】古 藤平桑 大東安 飯

【戦評】立ち上がりからブラザー工業は攻守ともスピーディな動きを見せ、速攻、またセットからのポスト、サイドシュート等がおよもしろいうに決まり完全にペースをつかむ。対するジャスコは12分、勝島の中央突破で初の得点。その後もブラザーの積極的なデフエンスを崩せず前半を終る。

後半に入りプレス・デフエンスで立ち直りのきっかけをつかもうとするジャスコだが、イージーなミスが目立ち得点は開く一方、結局終始のびのびとプレーをしたブラザーの圧勝に終わった。

【本】本住木永栗田江尾藤斐木中
【ア】岡西荒末小野藤松進甲高畑
得00511165192000

GK FP [審・加藤] 合

【工】業 16-14
【ソ】古 藤平桑 大東安 飯

“まごころのおつきあい”が私たちのモットーです。



あなたの銀行

北國銀行

本店
石川県金沢市下堤町
店舗
石川、富山、福井、東京、
大阪、名古屋、京都133ヶ店
事務所
ニューヨーク

◆3月10日(日)
(豊橋市総合体育館)

日立栃木 31 16 15 10 14 ムネカタ

〔戦評〕近頃のムネカタは元気が感じられる。一時の暗さはなくなり、ハツラツとした若さが見受けられる。試合の方も元氣よく、今シーズン無敗の日立によく食い下がった。皆川を中心に上遠野の渋いサイドブレー、桜井のロングとで6-8、8-10と前半20分間は善戦した。

日立は体も暖まって固さもとれた後半開始10分間で6連取とたたみかけ一気に勝敗を決定つけた。

得0 0 1 4 1 4 1 0 0 2 1 0
妻木名川野井野藤崎子妻代
ム我佐川皆上桜菅遠山庄吾田
(0) 14

G K F P 審・小林 林 PT

〔立〕津 鶴永田塚苗米毛井 田
〔日〕梅 吉柳柳飯尾市石新 堤 貴
得0 2 3 3 8 4 2 2 4 2 2 2
32 (5)

◆3月10日(日)
(和歌山県立体育館)

ソニー 15 10 11 22 JUKI

〔戦評〕前半立ち上がり、ソニー国分が先制。その後一進一退の展開を見せ、11-10とJUKIが1点をリードして前半を折り返す。

後半の追い込みの時 シュートバウンドが不運にもソニー側のボールとなり、またJUKIのバスマス、及びシュートミスがたり、後半の点差につながってしまった。

得0 0 2 0 3 2 4 4 0 0 7 0
U角塚塚田口塚中田山口田
〔J〕大久石上樋高田飯羽平山吉
(0) 22

G K F P 審・木村 村 PT

〔ソ〕賀 元尾山原 住郷山 飯
〔古〕藤永平桑 大東安
得0 6 0 2 0 2 3 5 6 1
25 (3)

◆3月17日(日)
(都城市体育館)

ジャスコ 13 14 13 25 ソニー

〔戦評〕お互いにきれいなディフェンスからの速攻、そしてミドルシュートの応酬で前半は一進一退のまま折り返す。

後半もジャスコの速攻に対し、ソニー国分は藤元のミドルと林の

得0 9 0 2 0 8 1 1 1 4
〔ソ〕賀 元尾山原 住郷山
〔古〕藤永平桑 大東安
(0) 25

G K F P 審・奥村 村 PT

〔ヤ〕林 井出島田田井瀬村 本
〔小〕今東勝稲山川岩松 東 吉
得0 4 2 1 4 7 5 2 0 1 1
27 (6)

ポストで対抗するも20分過ぎからやや疲れの見え始めたソニーに対しジャスコは立て続けに速攻で突き放しにかかる。そのままソニーの退場者が2人続く中で逃げ切った。

◆3月17日(日)
(相模原市総合体育館)

JUKI 23 12 11 3 16 ムネカタ

〔戦評〕今期9連敗と不振にあえぐJUKIが、早いパス回しと相手ミスにつけ込み、確実に得点を重ねるのに対し、ムネカタはシュートミスが多く、前半は11-3とJUKIが大きくリードする。

後半動きの良くなったムネカタが挽回、一進一退の攻防となるが、前半の失点があまりにも大きく、23-16でJUKIが逃げ切った。

得0 0 0 2 2 2 2 6 2 0 2 0 0
妻木田名川野井野藤崎子妻代
ム我佐太川皆上桜菅遠山庄吾田
(4) 16

G K F P 審・三田 田 PT

〔U〕角塚塚田口塚中田山口田
〔J〕大久石上樋高田飯羽平山吉
得0 0 5 0 2 1 4 3 4 0 2 2
23 (3)

◆3月23日(土)
(東京体育館)

日立栃木 20 13 7 12 20 ブラザー工業

〔戦評〕前立ち上がり、お互いシュートミスが多く、10分まで2-2のロースコア。一進一退の展開を見せたが、8-7とブラザーが末永のシュートで1点をリードして折り返す。

後半、ブラザーが良い立ち上がりで一時的に14-9と5点をリードするが、中盤からじりじりと日立が追い上げを見せ、3分前に1点差残り30秒、速攻から市来のシュートで同点として試合終了。

得0 0 2 1 1 5 3 4 4 0 0 0
〔工〕本住木永栗田尾藤妻木山崎
〔西〕岡西荒末小野松進甲高西島
(3) 20

G K F P 審・菊池 田 PT

〔立〕津 鶴永長田塚苗米井 田
〔日〕梅 吉神神柳飯尾市石新 堤 前
得0 1 1 0 0 4 4 3 6 1 0
20 (2)

〔最終順位〕

- ①日立栃木
- ②ブラザー工業
- ③ジャスコ
- ④ソニー国分
- ⑤JUKI
- ⑥ムネカタ

新しい時代を作ってゆくのは、
新しいひらめき。
そして、ひらめきを実現してくれる
素材が求められます。
常に新しい技術で新しい夢をかなえる
素材をお届けしてきた日新製鋼。
これからも時代に応える
新しい素材をみつめてゆきます。



明日の素材をみつめる
日新製鋼
東京都千代田区九の内3-4-1
(新国際ビル) 電話 3126-5511 千100



JAPAN CUP SUPER GOAL



GOAL UESAKA

※GM-60 ゴールポスト クロスバー 80mm角R付(木製)
支持わく 鋼管製 ネットフック・土台フレーム
ゴム付

※GM-60A ゴールポスト クロスバー 80mm角R付(アルミ
ニウム合金製) 支持わく 鋼管製 ネットフック
・土台フレームゴム付

日本ハンドボール協会検定工場

国際ウエイトリフティング連盟認定工場
日本ウエイトリフティング協会公認器具製造販売
日本体操協会 器械器具
日本バスケットボール協会施設
日本バドミントン協会
日本アマチュアボクシング連盟
日本陸上競技連盟検定品製作販売
日本体育施設協会特別会員

DIA 上坂鉄工所

本社 〒130 東京都墨田区本所4丁目28番8号
電話 (03) 3622-8171 (代表)・8098・1758
FAX (03) 3622-8175

もっと大きな声で 夢を語りあいたいな

夢を語るときの瞳は、
いつもキラキラ輝いています。
夢を、未来を、カタチに変える、
そんな新時代への冒険心を
大同特殊鋼は大切にしたいと思います。
夢を語りあいたい……あなたと。

"With You"



大同特殊鋼

本社 〒460 名古屋市中区錦1-11-18 (興銀ビル)

TEL (052) 201-5111

支社 東京 / 支店 大阪

東北

(12月1、2日／七戸町立体育館)

鋼体育

岡崎城西

豐
野

中
京

天
白

▼3位決定戦	岐阜卓東	22	14	可	兜
▼決勝	市岐卓商12	5	7	3	4
▼女子	大垣北	10	9	加	納
▼1回戦	各務原西	9	6	瑞	浪
富田女子	10	5	益	田	
養老女子	18	2	本	巢	
▼2回戦	高山	22	2	大垣北	
各務原西	17	10	池	田	
富田女子	15	5	郡	上	
養老女子	16	12	県岐卓商		
▼準決勝	高山	16	5	各務原西	
養老女子	10	9	富田女子		
▼3位決定戦	富田女子	10	5	各務原西	
富田女子	7	8	14	高	山
▼決勝	養老女子15	7	8	9	5

▼4日市工	川越	12	19	四日市南	四日市四郷
津東	15	11	10	四日市南	
▼3位決定戦	四日市中工	18	8	上野工	
桑名北	23	12	四日市西		
桑名西	8	7	四日市		
桑名北	16	12	亀津		
▼3回戦	桑名西	19	14	四日市	
四日市工	23	8	川越		
津東	14	5	四日市中工		
桑名工	20	8	桑名北		
▼準決勝	桑名工	13	9	桑名西	
四日市工	17	12	津東		
桑名工	32	5	桑名東		
▼3位決定戦	桑名工	9	10	13	桑名工
四日市工	13	8	桑名工		
▼決勝	桑名工	18	5	桑名越	
桑名西	11	6	四日市南		
▼2回戦	桑名西	16	1	四日市南	
四日市工	25	3	四日市西		
▼1回戦	桑名西	18	1	尾鷲	
松阪女	11	5	四日市南		
上野東	13	8	川津		
津東	13	5	桑名越		
▼準決勝	桑名西	19	2	桑名西	
四日市工	28	8	松阪女		
四日市商	23	7	名張西		

第22回岡山県高校室内選手権										中国国		19		11		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四日市商		四	
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	----	--	----	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	------	--	---	--

アジア選手権大会入場料金決まる

第6回男子・第3回女子アジアハンドボール選手権大会
兼バルセロナオリンピッククアアジア地区予選大会
兼世界選手権アジア地区予選大会

開催期日 1991年8月21日～9月1日

会場

広島サンプラザ
広島市東区スポーツセンター

入場料金

共通券	3,000円
	(大会全試合)
(一般前売券)	
開会式	1,500円
	(当日券2,000円)
準決勝	1,500円
	(当日券2,000円)
決勝	1,500円
	(当日券2,000円)
予選	1,000円
リーグ	(当日券1,500円)
(中高前売券)	
全試合とも	500円
1日券	(当日券700円)

6月15日(土)より予約受付開始

問い合わせ先 日本ハンドボール協会
03(3481)2361



スーパーシュートを見せてほしい。

踏み付け部エッジの傾斜が、スパイラルソールが、そしてαゲルが、果敢な攻撃を可能にする。

品名 スカイハンド® ジャパンα-S 品番 THH 711

メーカー希望小売価格 ¥14,700(消費税抜き)

カラー/ ●ホワイト×◎レッド・マリンブルー ●ホワイト×◎マリンブルー・レッド

サイズ/22.5～29.0cm

α GEL



アシックスは
オリンピックキャンペーンの
オフィシャルスポンサーです。



asics
ATHLETIC SHOES

株式会社 アシックス

●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ。〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL (078) 303-2233(専用)・(078) 303-3333(大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 3624-1814(専用)・(03) 3624-2221(大代表) ■◎は御アシックスの登録商標です。

'91 広島

アジアハンドボール選手権大会 を成功させよう!!

— 第6回男子・第3回女子アジアハンドボール選手権大会
兼バルセロナオリンピックアジア地区予選 —

〔日程〕 一九九一年八月二十二日(木)～九月一日(日)

〔大会会場〕 広島サンプラザ・広島市東区スポーツセンター

(財)日本ハンドボール協会
広島県ハンドボール協会

桜田淳子は、東洋証券が、
好きになっちゃったみたいです。

10万円から始める、あかるい財テク

中期国債ファンド

公社債投資信託・追加型 (設定・運用は日興投信)



東洋証券

■本店 東京都中央区日本橋1-20-5 ■電話 03(3274)0211
■全国43支店 ■海外 ロンドン・ニューヨーク・香港
■資本金 総2,900万円 ■東京・大阪・広島一部上場